

関東サイエンスツアーのしおり

2011年8月23日～25日

兵庫県立神戸高等学校

()年 ()組 ()番 氏名 ()

目次

1. 参加者名簿.....	- 2 -
2. 旅程表.....	- 3 -
3. 初日・最終日の移動班について.....	- 4 -
3.1. 移動班のルール.....	- 4 -
3.2. 新幹線の座席表.....	- 4 -
3.3. 移動班の名簿と新幹線の座席.....	- 4 -
4. 東大見学について.....	- 5 -
4.1. 東大見学の日程.....	- 5 -
4.2. 東大研究室見学の班編成.....	- 5 -
4.3. その他.....	- 5 -
5. 宿泊.....	- 6 -
5.1. 宿泊施設のデータ.....	- 6 -
5.2. 部屋割り.....	- 6 -
5.3. 宿舎周辺地図.....	- 6 -
6. 研修センターでの予定（23日～24日）.....	- 7 -
8月23日（火）.....	- 7 -
8月24日（水）.....	- 7 -
7. 筑波での班別実習.....	- 7 -
7.1. 班編成.....	- 7 -
7.2. 実習場所ごとの実習時間.....	- 8 -
8. 研修センターでの予定（24日～25日）.....	- 8 -
8月24日（水）.....	- 8 -
8月25日（木）.....	- 8 -
9. 日本科学未来館での実習・見学.....	- 9 -
9.1. 本科学未来館の班編成（4人ずつ9班）.....	- 9 -
9.2. 日本科学未来館での活動.....	- 9 -
活動（実習）内容.....	- 9 -
10. 帰路の予定（25日）.....	- 9 -
11. ツアー後の学習について.....	- 10 -
11.1. 提出物.....	- 10 -
11.2. 課題の提出締め切り日・提出方法.....	- 10 -
11.3. 課題に関する質問の方法.....	- 10 -
11.4. 東大・筑波レポートと未来館感想文の書式・要領.....	- 11 -
12. その他.....	- 12 -

1. 参加者名簿

- 生徒 33名 (2年：女子0名・男子0名, 1年：女子10名・男子23名)
- 引率 校長・中澤・麻野間・濱

名簿：個人情報につき非公開

2. 旅程表

業者：JTB西日本教育旅行神戸支店（TEL 非公開）

担当者：(非公開)・(非公開)

注意事項

- 行程, 下車駅等を完全把握せよ。
- ひとまず昼食完了までは班行動が必要。
- 下車時, ゴミ・忘れ物の確認を怠るな。
- 乗継の移動で遅れるな。
- 万一の時, 班で目的地へ。

月日 (曜)	行 程
8 / 2 3 (火)	<p>のぞみ2号 山手線(外回り) 新神戸 品川 渋谷(5 駅目) 8:22 13号車 11:06 11:20 11:32</p> <p>京王電鉄井の頭線 渋谷 駒場東大前(2 駅目) 11:50 11:52</p> <p>東京大学訪問 <東京大学生産技術研究所></p> <p>東京メトロ千代田線 つくばエクスプレス(快速) タクシー10台 代々木上原 北千住(17 駅目) つくば つくば研修センター(宿舎) 17:16 17:53 18:01 18:43</p>
8 / 2 4 (水)	<p>【全施設タクシー利用】 タクシー5台 ①宿舎 高エネルギー加速器研究機構 宿舎 <生徒 15名+2名> 8:30 17:00</p> <p>タクシー4台 ②宿舎 農業生物資源研究所 宿舎 <生徒 11名+1名> 8:35 11:00 本部地区 16:00 大わし地区</p> <p>タクシー2台 ③宿舎 物質・材料研究機構 宿舎 <生徒 7名+1名> 8:40 16:30 千軒地区</p>
8 / 2 5 (木)	<p>【貸切バス利用】 大型バス のぞみ49号 宿舎 日本科学未来館 品川 新神戸 8:05 9:50 14:50 15:20 16:17 13号車 18:58</p>

備考

- 山手線は外回り，渋谷駅には1番線に到着。前から4，5両目辺りに乗っていると，渋谷駅では階段を使わずに出ることができる改札「玉川改札」がる。ここを出て右前方へ行くと，井の頭線乗り場。
- 筑波駅では，Aの4番出口にタクシーが10台待機。
- 関鉄土浦タクシー 029-非公開
- 富士急行バス 03-非公開(当日は富士急行観光)

4. 東大見学について

4.1. 東大見学の日程

駒場東大前西口で下車。改札口で神戸高校 OB の橋本先生と合流。

- 到着後，昼食
- 12：50 Dw6 0 1 集合
- 12：50～13：00 全体説明
- 13：00～13：45 音響実験室見学（坂本研究室）
- 13：45～14：30 岡部研究室
- 14：30～16：00 ちょこまカーの製作（川勝研究室）
 ※ちょこまカー（トランジスター6石のラインとレーザーロボット）
- 16：00～16：45 お話と座談会（橋本先生担当）
- 16：50 東大生研出発
- 17：15 東京メトロ千代田線代々木上原発

注意事項

- 昼食時後や移動時に、忘れ物がないように荷物の管理をしっかりとすること。

4.2. 東大研究室見学の班編成

右は、川勝研究室での実習班です。川勝先生、小林先生の指示をよく聞き、てきぱきと実習しましょう。

名簿：(非公開)

4.3. その他

委員長・副委員長は協力し合って、お礼のあいさつや号令を。

5. 宿泊

5.1. 宿泊施設のデータ

- (財) 筑波学都資金財団 筑波研修センター 〒305-0005 茨城県つくば市天久保 1-13-5
TEL 029-851-5152(代) FAX 029-851-8886 <http://www.meikei.or.jp/~center/>
- 洋室(シングル) レンタルバスタオル 100 円。フェイスタオル, 歯磨きセット販売各 200 円。

5.2. 部屋割り

(非公開)

- 「来た時よりも美しく」を心がけること。
- チェックアウト前に、部屋の忘れ物や清掃のチェックをすること。
※ 421, 503, 523 の宿泊者は奇数番号の部屋の確認を, 422, 502, 524 の宿泊者は偶数番号の部屋の確認をしてください。

5.3. 宿舎周辺地図

必要が生じて外出する場合は, 友人に外出先とおよその帰宅時間を告げたいので, 複数で外出してください。

(非公開)

6. 研修センターでの予定（23日～24日）

8月23日（火）

19：00頃 筑波研修センター着。

19：30～ 夕食

20：00 ミーティング（約30分） 第1研修室にて

20：30～ 各自、初日の研修のまとめや、翌日の準備等を行う。

※ 第1研修室は、ミーティングの後、21：00まで使ってもよい。

20：30～ 入浴（22：00までに済ませよう）

22：30 就寝準備（23：00就寝）

8月24日（水）

07：00 起床（自力で起きる。寝過ぎさない!）

07：30 朝食

注意事項: 時間の余裕がありません。

- 時間厳守。全体が、ひとりの影響を強く受けることを理解せよ。
- 特に集合は余裕をもって。「5分前」を心がけよう。

7. 筑波での班別実習

7.1. 班編成

- ○印のついた人が班長です。
- 班長は、各自の判断で号令をかけたり、実習中の役割分担を決定するときに、リーダーシップをとったりしてください。また、退所直前に班長の代表1名がお礼のあいさつをおこなってください。

注意事項:

- 夜、班別の発表あり。
- 2班以上に分かれた場合は、発表内容を分担してから発表資料を作成すること。

（非公開）

7.2. 実習場所ごとの実習時間

括弧内は研修センターの出発時刻・各研究所の出発予定時刻です。なお開始時刻は9:00です。

高エネルギー加速器研究機構 (8:30~17:00) 引率: 校長・中澤 タクシー5台

〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1 広報室 電話 029-864-1171

独立行政法人 農業生物資源研究所 (8:35~16:00) 引率: 濱 タクシー4台

午前中は本部地区, 午後は大わし地区 (タクシーで移動)。

(本部) 〒305-8602 茨城県つくば市観音台2-1-2 広報室電話 029-838-8469

(大わし地区) 〒305-8634 茨城県つくば市大わし1-2

独立行政法人 物質・材料研究機構 (8:40~16:30) 引率: 麻野間 タクシー2台

〒305-0047 茨城県つくば市千現1-2-1 電話: 029-859-2000 (大代表)

注意事項:

- 時間厳守。筆記用具等を持って、5分前にはロビーに。

8. 研修センターでの予定 (24日~25日)

8月24日(水)

18:00まで 早く終えた班から, 入浴を済ませよう (大浴場は17:00から使用可能)。

18:00~ 各自, 2日目の研修のまとめ, 班毎に報告発表準備等。

(18:00から第1研修室が使用可能。)

18:30 夕食 (食べ終わった者から第1研修室で発表準備)

19:55 着席

20:00 報告会&ミーティング。(約1時間)。

(発表: 4分+質疑: 2分) × 6班=36分, 翌日の連絡: 20分

21:00~ 入浴 (22:00までに済ませ, 本日のまとめなどを各部屋で)

22:30 就寝準備 (23:00就寝)

注意事項:

- 朝があわただしい。就寝前に荷物の整理を。
- 部屋に, ゴミや忘れ物を残さない。

8月25日(木)

06:30 起床, 部屋の掃除, チェックアウトの準備。

07:00 朝食。(食べた生徒から部屋を再確認し, ロビーに集合)

07:40~ チェックアウト(バスは7:45から乗車可能)。

08:05 出発 → (貸切バス) → 日本科学未来館。

09:50 日本科学未来館到着。

9. 日本科学未来館での実習・見学

9.1. 本科学未来館の班編成（4人ずつ9班）

(非公開)

9.2. 日本科学未来館での活動

未来館の展示の大きな特徴は、フロアにおおぜいの「科学コミュニケーター」や「展示解説員」(ボランティア)がと呼ばれるスタッフが対話を通して科学を教えてくれることです。冊子「サイエンスツアー提出物」p 4～に記入しながら活動すること。

活動（実習）内容

10：00～10：15	諸注意と、未来館スタッフからのアドレッシング。
10：15～10：45	担当の展示フロアで展示を一つ選ぶ。
10：45～11：25	選んだ展示について、ワークシートを用いてプレゼン資料（説明用のメモ）を作る。この時、館内のスタッフへの質問や対話から、より深い知識を獲得すること。
11：30～	昼食(定刻までに1F オリエンテーションルームに集合)
11：55頃～12：45	それぞれ選んだ展示の前で班員に対して見どころを説明し、説明者の司会で質疑応答を行う。 ※ 実習終了班の班長は報告(3F エスカレータ付近 濱へ)
12：45～14：30	自由にすべての展示を見学(スタッフと対話しながら、見学しよう)。
14：40	1F スクリーン付近に集合完了(移動班班長が点呼 → 麻野間)。
※	：当日の到着時刻や込み具合などにより、時間がずれる場合があります。当日の指示変更にご注意！

注意事項:

- 11時25分頃からお茶等を購入し、速やかに1F オリエンテーションルームへ。

注意事項:

- 4人で班活動の終了報告をしてから、自由見学。

10. 帰路の予定（25日）

14：50 日本科学未来館を出発 → （貸切バス） → 品川駅。

- 15:20頃 品川駅着。
自由時間後、16:00頃改札を通るか、改札後に自由時間を設ける予定。
- 16:17 品川駅発(のぞみ49号 13号車)
- 18:58 新神戸駅着 集会後、解散

11. ツアー後の学習について

11.1. 提出物

- 東大見学のレポート：A4用紙数枚にワープロで作成したもの。ファイル名は、例「1841氏名-東大レポート.docx」のようにつける(.docxの部分を拡張子という。拡張子はソフトが適切なものを自動でつけるので意識しなくてもよい)。ほんの一部であっても、他者の作成物を参考にしてはいけない。
※ このレポートは、東大に提出します。充実した内容になるように努力して仕上げることを。
- 筑波研究学園都市の班別実習のレポート：手書き可。B5又はA4レポート用紙1～2枚程度。実習で作成したものがあれば、それに加筆して提出してもよい。
- 冊子「関東サイエンスツアー提出物」
 - ◇ 23日～24日の活動の記録が記入されていること。
 - ◇ 25日のワークシート&評価シート&感想文が記入されていること。

11.2. 課題の提出締め切り日・提出方法

- 提出締め切り日：**9月5日(月)** ※ 事前に提出する場合は、総合理学部教員に直接手渡すこと。
- 冊子と紙媒体のレポートの提出方法：
 - ◇ 1年8組の生徒は、委員長または代表者を取りまとめて出席順に並べ、コンピュータ教室前の長机の上に置くこと。
 - ◇ 1年8組以外の生徒は、各自、コンピュータ教室前の長机の上に置くこと。
- 電子ファイル(東大見学のレポート)の提出方法：
 - ◇ 連絡用のメールアドレスに送信する(添付ファイルとして提出する)。その際、メールのタイトルは「1841氏名-東大レポート提出」のように、誰のどんなレポートかが分かるようにすること。
※ ファイルサイズが大きすぎて送信できない場合などは、下記の方法がよい。
 - ◇ USBメモリ等に保存して、総合理学部の教員に手渡す(記憶メディアはファイルをコピーした後に返却します)。

11.3. 課題に関する質問の方法

- 関東サイエンスツアーのサポート用掲示板 [http://\(非公開\)/\(非公開\)/](http://(非公開)/(非公開)/)
- 連絡用メールアドレス (非公開)@(非公開) (東大レポートの提出もここに)

11.4. 東大・筑波レポートと未来館感想文の書式・要領

- 東大のレポートは、サポート用掲示板からダウンロードして使う等、下記の書式に準じたものを作成すること。

題名 この用紙の説明部分を消して使いましょう

―― 必要ならレポート題名の副題 (12pt) ―――

兵庫県立神戸高等学校 ○年○組○番 神戸 太郎

ここに、東大研究室見学レポートのアブストラクト(要約)を記述(明朝 10.5pt)してください。
この用紙は、サイエンスツアー連絡サイトからダウンロードできます。
下記の Web ページは、高校生や高等専門学校の生徒が書いたレポートの実例です(見ておくとよい)。
.....
.....
.....

1. 見出し 1 (ゴシック 12pt)

1.1. 見出し 2 (ゴシック 11pt)

本文(明朝 10.5pt)はここから。

3つの研究室とOBの橋本さんのお話&座談会のすべてについて記述し、分量は3ページ以上してください。文体は常体(である調)とします。レポートはそのまま東大に提出しますので、充実した内容のレポートを作成してください。不十分な場合、修正を求める場合があります。

本文を補足説明するために図や表を用いるとよいですが、次の点に留意してください。

- ・ 本文を補佐する内容であること(つまり本文に説明がなくてはなりません)
- ・ 研究内容や見学内容に関わるものであること(記念写真のようなものは避けること)
- ・ 図 1 : ○○○ や、表 1 :を図の下や表の上に記入すること

引用の場合は、引用した範囲が特定できるように「」等でくくること、出展がわかるように参考文献の欄に記載することを忘れないで下さい。引用ではない場合でも、本レポート作成に当たって疑問点を調べたり参考にしたものがあれば、参考文献として挙げて下さい。

ファイル名は、1841 氏名・東大レポート.doc のような出席番号と氏名が分かるようにしてください。

例(下記は項目の構成例です。タイトルなどをそのまま使う必要はなく、むしろ適切なタイトルに変更してください)

1. はじめに

2. ○○研究室の「○○研究」について

2.1. ○○研究の目的・概要・特徴

2.2. . . .

2.3. ○○研究に関する考察・感想

3. ○○施設の . . . (注: 施設見学の場合)

3.1. 施設の内容

3.2. 研究との関連やその施設の特徴

4. おわりに

謝辞

[参考文献・参考 URL]

1 から始まる番号に続けて、書籍の場合は、著者名、書名、ページ、出版社、発行年を記述し、Web ページの場合は、Web ページのタイトル、http://から始まる Web ページのアドレス(URL)を記述すること。

例:

[1] 東大太郎, 応用化学考察, pp.48-52, 東大図書出版, 2003

